

地域・社会の笑顔のために

地域に根ざした社会貢献活動

「食を通じ、皆さまに笑顔をお届けしたい」という想いのもと、身近な食品についての知識と食文化を伝えるための活動や、当社グループの事業を地域の皆さまに知っていただくための活動を行っています。



小学校での出張授業



小学校での出張授業



食育活動の充実

当社グループでは、次の世代を担う子どもたちに、食の大切さや楽しさを伝えるための食育活動を行っています。2016年度は、だしの役割と地域性をテーマにした授業や、手打ちうどんやラーメンづくりの教室に加え、青森県八戸市の小学校では、八戸東洋(株)で製造しているフリーズドライスープをテーマにした出張授業を行いました。また、東洋水産本社では中高生の職場訪問を受け入れており、昨年度は約400人の学生が来社しました。

子どもたちの笑顔のために

小学生の皆さんとオリジナルスープづくりをしました。真剣に具材を選んだり、笑顔で話してくる子どもたちの姿や、「ありがとうございました」の大きな声に、私もうれしくなり、とても癒されました。今後また皆さんの笑顔をお届けしたいと思います。



八戸東洋(株)
岩崎 和江

VOICE

職場体験の受け入れ

▶ 埼玉工場

埼玉工場では、地域の中学生・高校生の職場体験を受け入れています。中学生には、実際にチルド麺等の製造現場での作業を3日間体験していただきました。また、高校生には就職に向けた教育の一環として、工場見学の他、会社概要や仕事内容についての説明を行いました。



中学生の職場体験

各事業所での清掃活動

▶ 相模工場・ユタカフーズ(株)他

当社グループでは、地域社会の一員として、定期的に事業所周辺の清掃や、周辺の山や河川、海岸の美化活動を行っています。相模工場では、2016年11月に清掃登山「大山クリーンキャンペーン」に参加しました。また、ユタカフーズ(株)では、10月に河川敷や海岸等の水辺を清掃するボランティア活動「水辺クリーンアップ大作戦」に参加しました。



大山クリーンキャンペーン

スマイル“フード”プロジェクト in 東北 2016

▶ 八戸東洋(株)他

2015年度より、東北地区の食文化創造と地域交流を目的として、農業・水産系の高校生を対象にスープのレシピコンテストを実施しており、2016年度は、秋田県立金足農業高等学校の作品「誉れの秋田」が優勝しました。また、2015年度の優勝作品「津軽仕立てロックなスープ」をフリーズドライスープとして商品化し、東北地区で発売しました。



決勝大会に参加した皆さん

社会貢献ハイライト



「マルちゃん杯少年柔道大会」を主催

子どもたちに健康で丈夫な体と、礼儀や道徳を重んじる心を育てほしいとの想いから、1986年より全国の小・中学生を対象に柔道大会を主催しています。2016年度は全国7地区で約1,500チーム・10,000人が参加しました。



工場見学の実施

各地の工場では、近隣の学校や周辺地域にお住まいの方を対象に工場見学を実施しています。北海道工場や関東工場では見学専用のコースを設けており、2016年度は2工場で約7,900人にご来場いただきました。



稚魚の放流活動

田子工場では、水産資源の保護・育成や地域の活性化を目的に、18回目となる稚魚放流活動を行いました。地域の方々や漁協にご協力いただき、約15,000匹のカサゴ等の稚魚を駿河湾に放流し、また、こども園にて鯉節やカサゴについて学ぶ教室も開催しました。



「24時間テレビ」チャリティー活動

「24時間テレビ39 愛は地球を救う」に協賛しました。本社近くの品川駅周辺その他、全国21ヶ所で街頭募金等のチャリティー活動を行い、放送当日の8月27日と28日の2日間で、当社グループの社員約360人が参加しました。